

19 インチ（低騒音型/16U）ラック 取扱説明書

(PG-R9RC1)

2008年7月
富士通株式会社

このたびは、弊社の PRIMERGY 19 インチ（低騒音型/16U）ラックをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本説明書では、19 インチ（低騒音型/16U）ラックに関する設置、運用、構成や取り扱い手順を説明しています。本説明書に記載のない内容につきましては、添付されております「19 インチラック取扱説明書」（B7FY-2221-01）をご参照願います。

1. 設置・運用時の留意事項

⚠ 注意

※設置条件に関して

ラックを設置するときは、放熱と保守用にスペースが必要です。

以下のスペースを確保してください。

低騒音ラックの場合：ラック後方(1000mm)・ラック前方(1200mm)・
ラック側面(400/500mm)

※床加重に関して

本装置は内部に装置を搭載した場合、最大約 270kg の重量があります。

設置場所の床の耐加重にご注意ください。

※温度条件に関して

本装置は周囲温度 32℃（低騒音型ラックの場合）以下でお使いください。

特に空調のスケジュールなどを十分考慮し（夜間や休日など）、10～32℃を
はずれた温度のもとで運用されることのないようにしてください。

夏場においては、必要に応じて夜間・休日にも冷房を入れて、周囲温度が
32℃を超えないようにしてください。

※騒音に関して

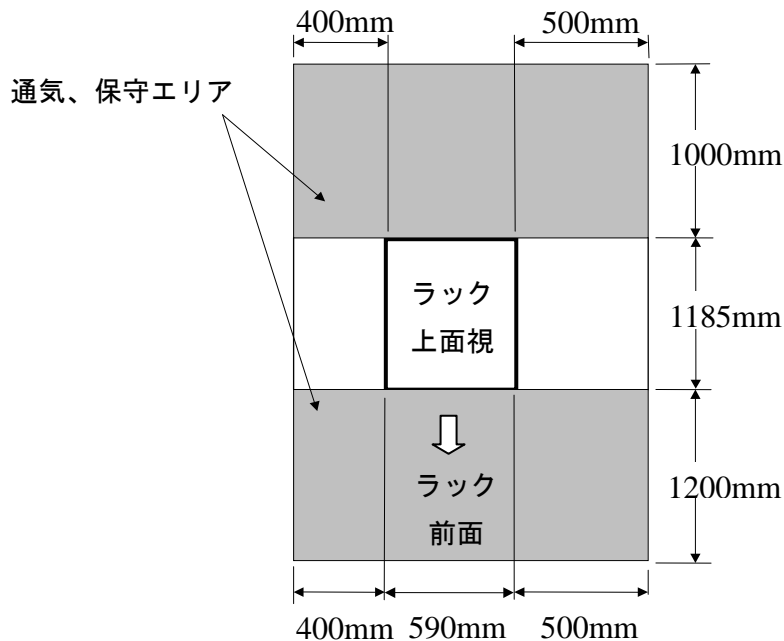
オフィスに設置するにあたり、環境によっては執務エリアと設置場所を
隔離する・パーティション等で区切るなど騒音対策が必要となります。

（周囲温度が 27℃以下の環境で騒音値は約 60 dB (A) となります。

測定条件は IS07779 準拠)

■通気、保守エリアの確保

ラックを設置するときは、放熱と保守用にスペースが必要です。
本ラック (PG-R9RC1) は扉のハンドルが外側へ開きます。
次のスペースを確保してください。



■振動・地震対策

本ラックシステムは、0.25G（震度 5 程度：強震相当）以下の振動では問題なく動作するように設計されています。震度 5 を超える地震時の転倒防止のために、オプションの耐震キットを使用し、耐震工事を行ってください。オプションの耐震キットについては、担当営業員にご相談ください。

⚠ 警告

耐震キットはボルト等で床（スラブ）に固定してください。
固定しない場合、震度 5 を超える地震が発生したとき、ラックが転倒するおそれがあります。
ラックが転倒した場合、ラック内の機器や周囲のものが破損したり、人が死亡または重傷を負うおそれがあります。

2. 19 インチ（低騒音型/16U）ラック

19 インチ（低騒音型/16U）ラックの構成、取り扱い手順などについて説明します。

2.1 構成

19 インチ（低騒音/16U）ラックの仕様と構成品を次に示します。

ラック型名	耐震キット型名
19 インチ（低騒音型/16U）ラック (PG-R9RC1)	PG-R5ST1

2.1.1 仕様

項目	仕様・機能
型名	PG-R9RC1
仕様	基本 16U
規格	19 インチ EIA 準拠
収納ユニット数	16U
高さ×幅×奥行	848×590×1185mm
キャスター	標準添付
アジャスター	標準添付
サイドカバー	標準添付
ラック質量(自重)	82kg
最大搭載質量	320kg
最大質量(自重+搭載質量)	402kg

2.1.2 構成品

項目	数量
ブランク板	1U : 1 2U : 2
M6 ネジ	20
ラックナット (M6)	20
ケーブルホルダー	3
タイラップ	6
ラックナット取り付け治具	1
スタビライザ	1 (前面)
M8 ボルトセット	4 ^(*)
キー	2
マニュアル	1 式

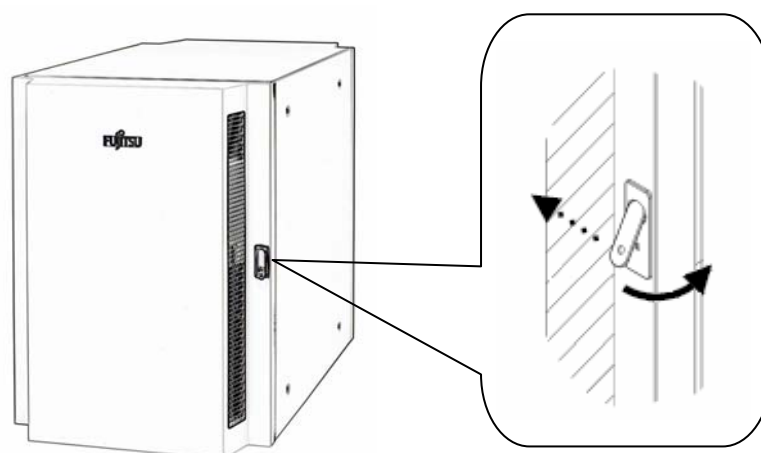
*1) M8 ボルトはラックに固定されています。

POINT

ラックナットとネジは、ラックへの装置増設を行う場合の必要になりますので、大切に保管ください。

2.2 フロントドアの開き方

- 1 ラック扉用キーを使って解錠します。
- 2 ハンドルを手前に引きます。
- 3 ハンドルを右方向に回し、扉を開けます。



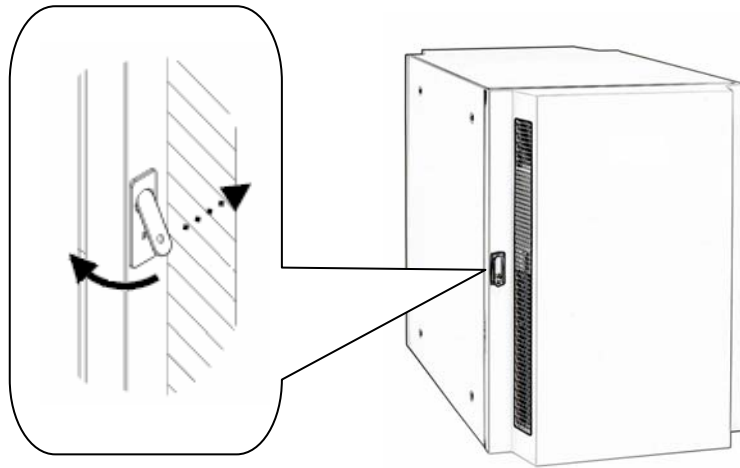
⚠ 注意



- ・フロントドアを閉めるときは、搭載装置を完全に固定したあとに行ってください。地震が発生した場合、装置が飛び出し破損するおそれがあります。

2.3 リアドアの開き方

- 1 ラック扉用キーを使って解錠します。
- 2 ハンドルを手前に引きます。
- 3 ハンドルを左方向に回し、扉を開けます。



2.4 スタビライザの取り付け

転倒防止用スタビライザ（以降、スタビライザ）を取り付けてください。

⚠ 警告



- ・ ラック設置時に、スタビライザは必ず取り付けてください。取り付けられない状態でラック内部の装置を引き出すと、ラックが転倒するおそれがあります。

1 ラックを設置し、ラック底面にある固定足でラックを固定します。

→「ラックの固定について」

「19 インチラック取扱説明書」(B7FY-2221-01)の P.8 を参照願います。

2 ラックの前後の面にスタビライザを取り付けます。

POINT

背面のスタビライザはオプションです。

3 各スタビライザを4本のネジで、ラックに取り付けます。

スタビライザを取り付けるときは、ドア受け金具を一度外して、スタビライザとドア受け金具を同時にネジで固定してください。

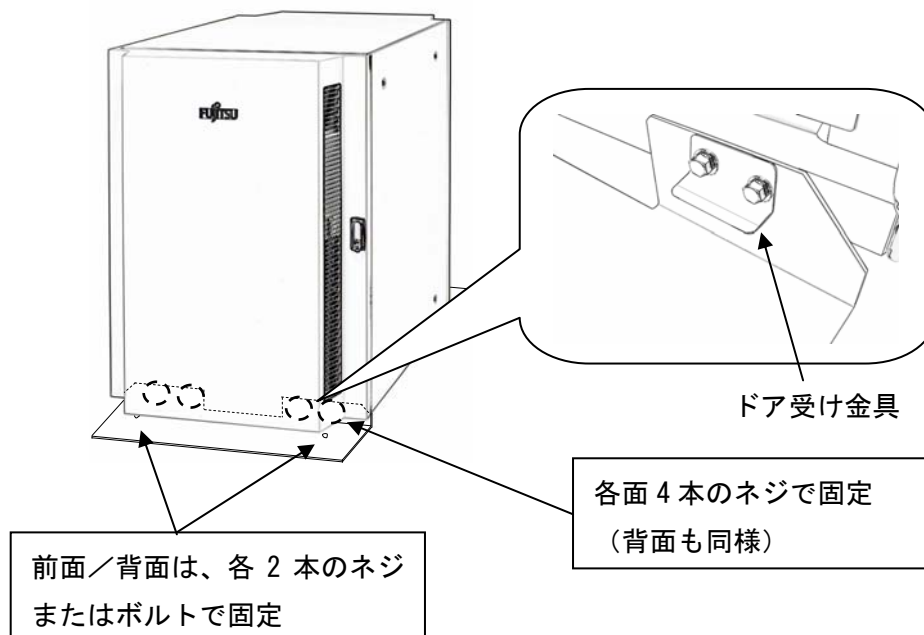
4 スタビライザを床に固定します。

前面と背面のスタビライザは、2本のネジ(またはボルト)で床に固定します。

POINT

床に固定するネジまたはボルトは、別途購入する必要があります。

背面のスタビライザはオプションです。

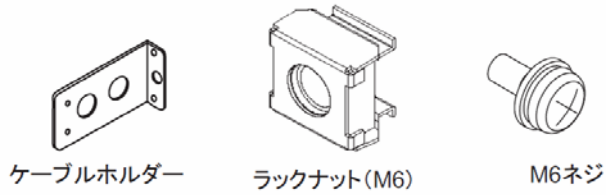


3. ケーブルホルダーの使用手順

添付のケーブルホルダーで、サーバのケーブルを固定できます。

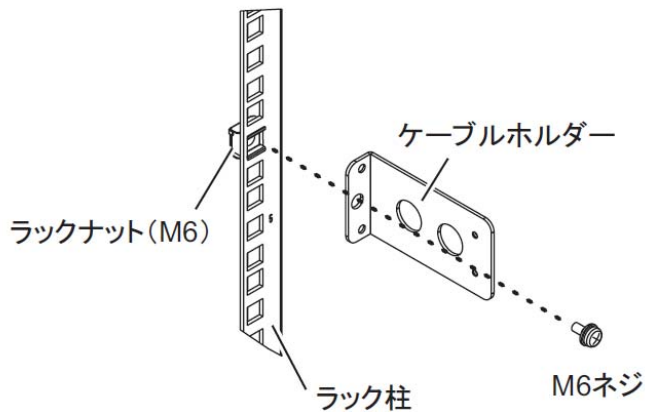
1 必要な部品を準備します。

使用する部品はラックの添付品です。

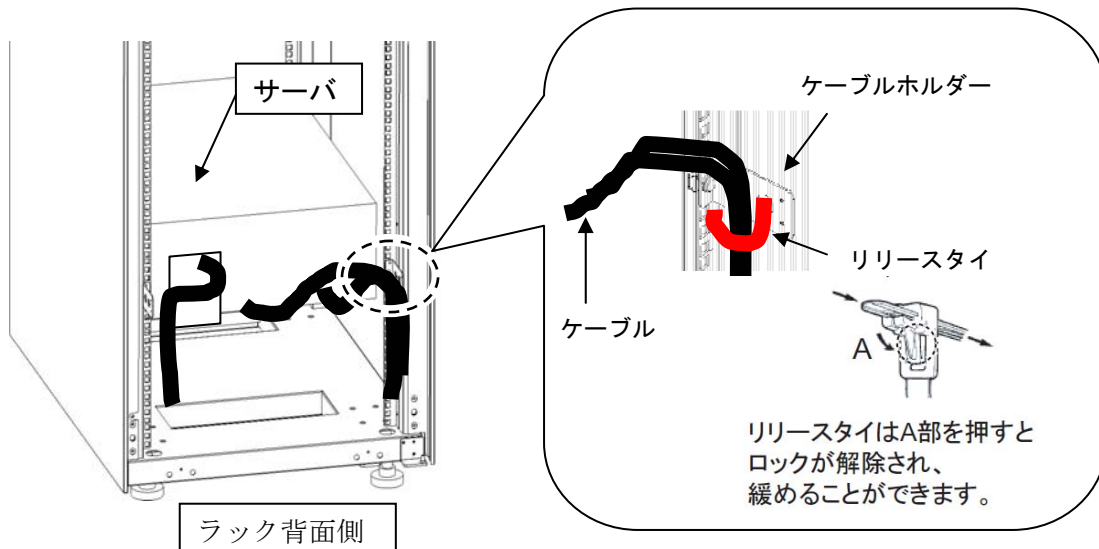


2 ケーブルホルダーをラック背面側の柱に取り付けます。

M6ネジを使用して、取り付けてください。



3 サーバ背面に接続されているケーブルをリリースタイでケーブルホルダーに固定します。



4. 搭載可能装置について

本ラックは、簡単ブレードセット専用のラックです。

以下の基本構成のみが搭載可能となります。搭載条件等につきましては担当営業にご確認願います。

(1)UPSなし

16	LT210(ライブラリ装置)
15	
14	フラットディスプレイ
13	ブレードシャーシ(100V)
12	
11	
10	
9	
8	
7	
6	フロントリアケーブルスルー
5	ブランクパネル(2U)
4	
3	ブランクパネル(2U)
2	
1	ブランクパネル(1U)

(2)UPSあり

16	LT210(ライブラリ装置)
15	
14	フラットディスプレイ
13	ブレードシャーシ(100V)
12	-LANスイッチ×1
11	
10	
9	
8	
7	
6	フロントリアケーブルスルー
5	UPS SmartUPS1500
4	
3	UPS SmartUPS1500
2	
1	ブランクパネル(1U)

以 上